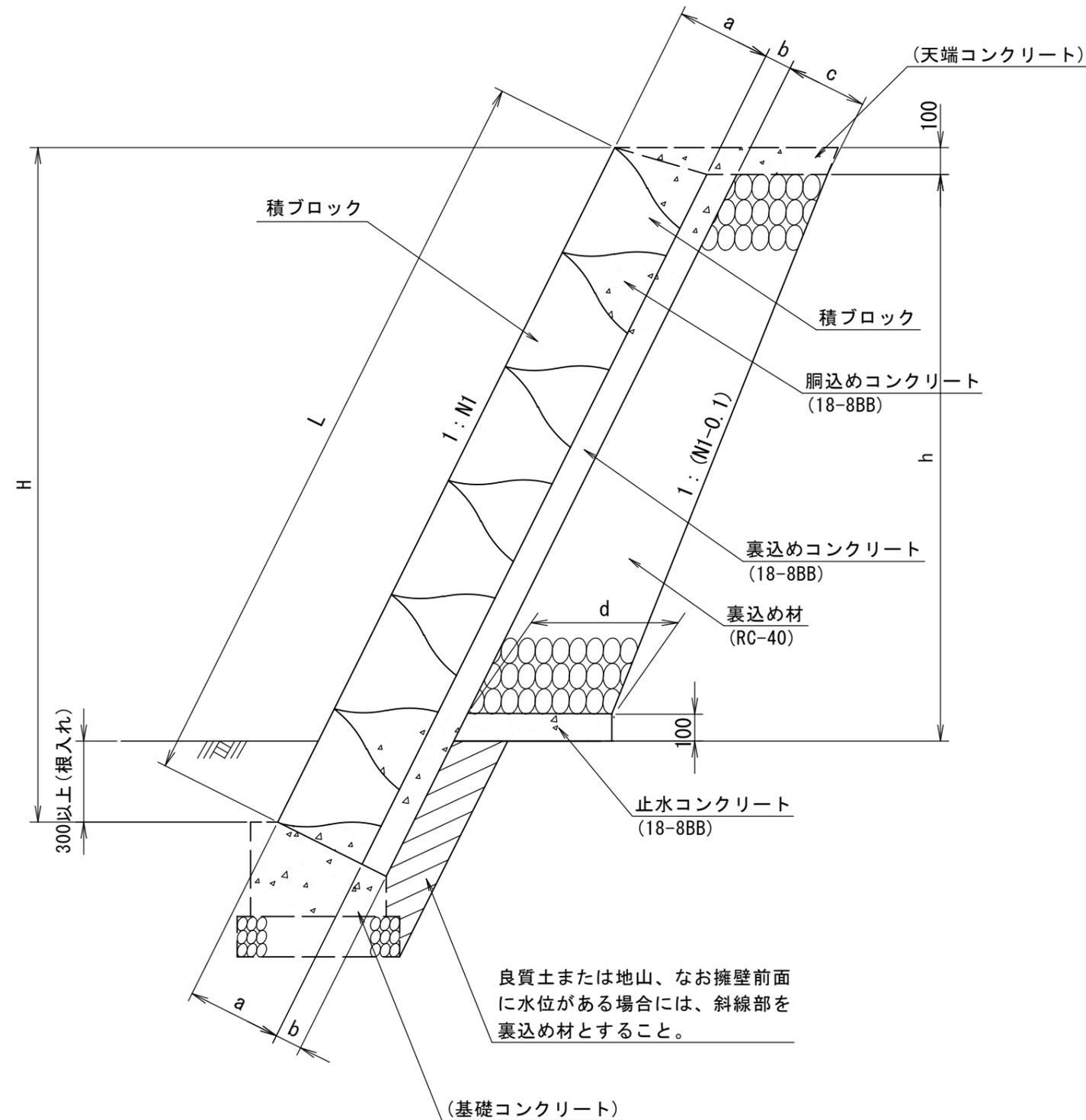


番号	大分類	中分類	小分類	工種名	作成年月
301	03	BY	001	ブロック積擁壁（盛土）	R2.07
	擁壁類	ブロック積擁壁	ブロック積擁壁（盛土）		S=1/20



寸法表

直高 H (m)	のり長 L (mm)			寸法 (mm)			
	1:0.3	1:0.4	1:0.5	a	b	c	
						A	B
1.00	1044	1077	1118	350	100	300	400
1.50	1566	1616	1677	350	100	300	400
2.00	—	2154	2236	350	100	300	400
2.50	—	2693	2795	350	100	300	400
3.00	—	3231	3354	350	100	300	400
3.50	—	—	3913	350	150	300	400
4.00	—	—	4472	350	150	300	400
4.50	—	—	5031	350	150	300	400
5.00	—	—	5590	350	150	300	400

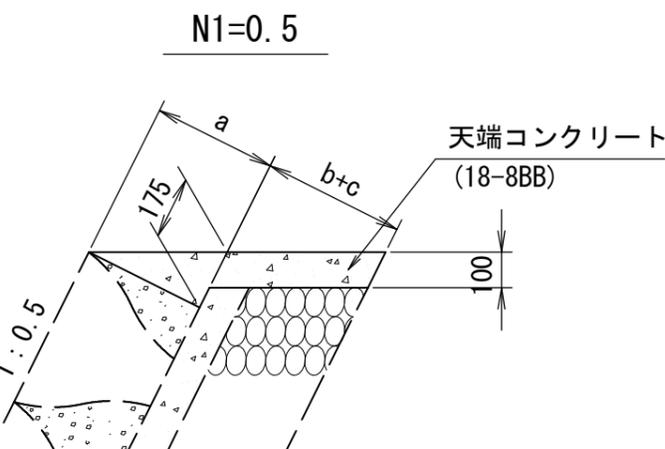
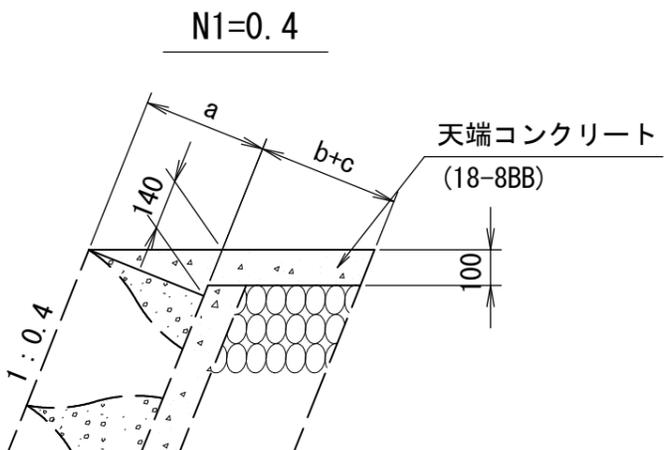
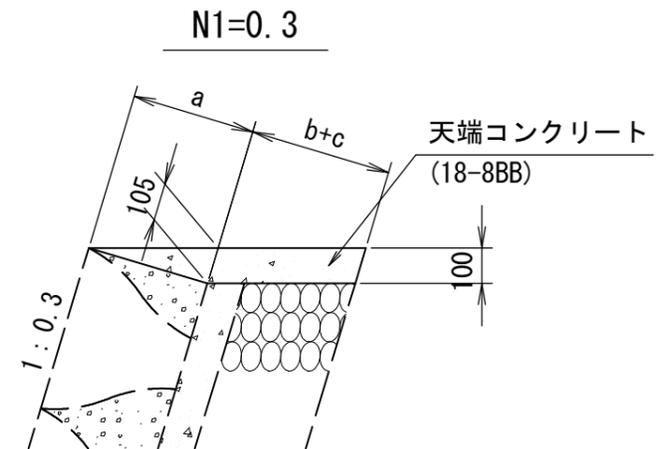
※ A:砂、砂質土のような普通土
B:シルト、粘性土のような良くない土

図集条件	
前面勾配	直高により勾配を設定
裏込めコンクリート	直高により厚さを設定
裏込め材	背面土により厚さを設定

設定の補足	
裏込め材直下の埋戻し形状は経済性を考慮し、基礎からの床掘り勾配に合わせて極力すくなくする。	
根入れ長はブロック1個(30cm)以上とする。	
擁壁背面の排水工はVPφ50を2~3m2に1箇所設置する。	

任意高さにおける裏込め材料計算一般式 (m ²)	$1/2 \times (c \times \sqrt{1+N1^2} + h \times 0.1 + c \times \sqrt{1+N1^2}) \times h$
裏込め材の任意高さにおける厚さ	$d = h \times 0.1 + \sqrt{1+N1^2} \times c$

番号	大分類	中分類	小分類	工種名	作成年月
303	03	BY	003	天端コンクリート	R2.07
	擁壁類	ブロック積擁壁	ブロック積擁壁天端コンクリート		S=1/20



寸法表

直高 H (m)	のり長 L (mm)			寸法 (mm)			
	1:0.3	1:0.4	1:0.5	a	b	c	
						A	B
1.00	1044	1077	1118	350	100	300	400
1.50	1566	1616	1677	350	100	300	400
2.00	—	2154	2236	350	100	300	400
2.50	—	2693	2795	350	100	300	400
3.00	—	3231	3354	350	100	300	400
3.50	—	3770	3913	350	150	300	400
4.00	—	4308	4472	350	150	300	400
4.50	—	4847	5031	350	150	300	400
5.00	—	5385	5590	350	150	300	400

※ A: 砂、砂質土のような普通土
B: シルト、粘性土のような良くない土

材料表

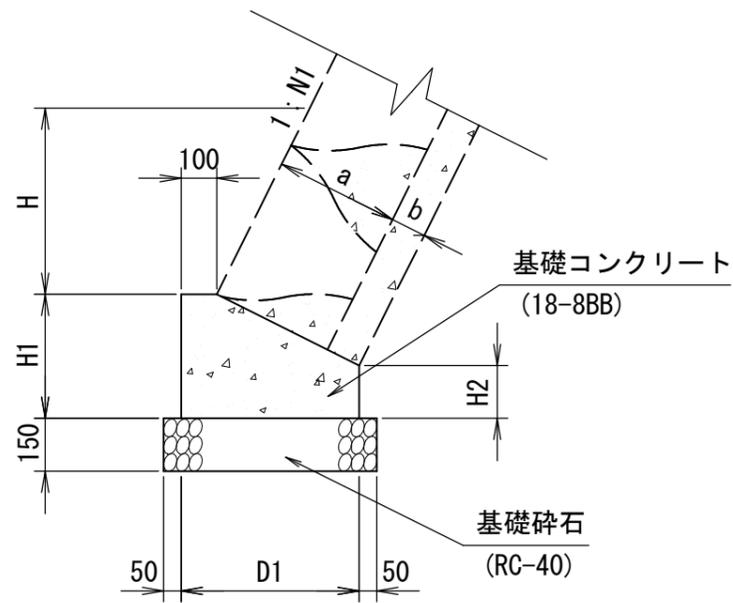
(10m当り)

直高 H (m)	前面勾配 N1	天端コンクリート	
		18-8BB	
		(m3)	
		A	B
1.00~3.00	1:0.3	0.60	0.71
	1:0.4	0.68	0.78
	1:0.5	0.75	0.87
3.00~5.00	1:0.3	—	—
	1:0.4	0.73	0.84
	1:0.5	0.81	0.92

※ A: 砂、砂質土のような普通土
B: シルト、粘性土のような良くない土

天端コンクリート材料計算一般式 (m ²)
$1/2 \times \{a \times (a \times N1)\} + \{(b+c) \times \sqrt{1+N1^2} \times 0.10\}$

番号	大分類	中分類	小分類	工種名	作成年月
304	03	BY	004	基礎コンクリート	R2.07
	擁壁類	ブロック積擁壁	ブロック積擁壁基礎コンクリート		S=1/20



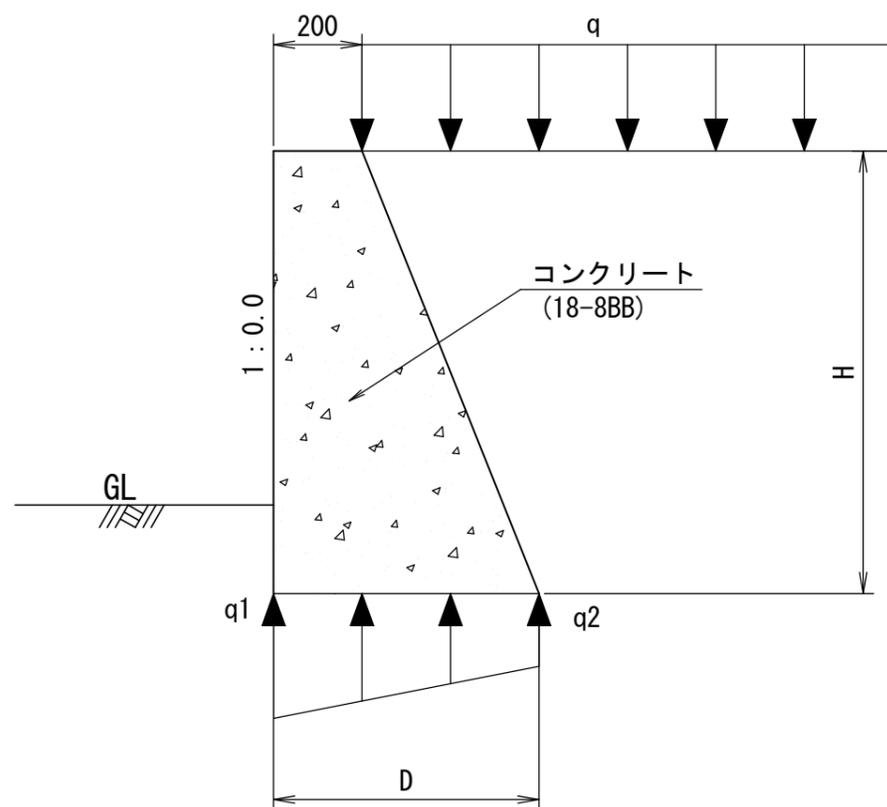
寸法表

直高 H (m)	控長 a (mm)	裏込めコン クリート厚 b (mm)	前面勾配 N1	寸法 (mm)		
				D1	H1	H2
1.00~3.00	350	100	1:0.3	531	300	171
			1:0.4	518	300	133
			1:0.5	502	300	99
3.00~5.00	350	150	1:0.3	—	—	—
			1:0.4	564	350	164
			1:0.5	547	350	126

材料表

直高 H (m)	前面勾配 N1	(10m当り)		
		基礎コンクリート 18-8BB (m3)	型枠 (m2)	基礎砕石 RC-40 t=150 (m2)
1.00~3.00	1:0.3	1.3	4.7	6.3
	1:0.4	1.2	4.3	6.2
	1:0.5	1.1	4.0	6.0
3.00~5.00	1:0.3	—	—	—
	1:0.4	1.5	5.1	6.6
	1:0.5	1.4	4.8	6.5

番号	大分類	中分類	小分類	工種名	作成年月
305	03	KJY	001	小型重力式擁壁	R2.07
	擁壁類	小型重力式擁壁	小型重力式擁壁		S--



数値表

擁壁高 (m)	μ 滑動摩擦 係数	C 裏込め土 の種類	地盤反力度			
			q 載荷重 (kN/m ²)	D 底版幅 (m)	q1 (kN/m ²)	q2 (kN/m ²)
0.5	0.6	C1	0.00	0.300	21	1
			3.50	0.350	22	2
		C2	0.00	0.350	20	1
			3.50	0.350	24	1
	0.5	C1	0.00	0.300	21	1
			3.50	0.350	22	2
1.0	0.6	C1	0.00	0.650	40	1
			3.50	0.650	44	1
		C2	0.00	0.700	40	1
			3.50	0.700	44	1
	0.5	C1	0.00	0.650	40	1
			3.50	0.650	44	1
C2	0.00	0.700	40	1		
	3.50	0.700	44	1		

裏込め土

呼称	裏込め土の		
	種類	単位体積重量 γ (kN/m ³)	せん断抵抗角 ϕ (度)
C1	礫質土	20	35
C2	砂質土	19	30

背面の盛土形状と裏込め材（礫質、砂質）、地盤の摩擦係数、載荷重(0or3.5kN/m²)の組み合わせ及びに底版幅により選定する。

擁壁高が1.0mを超えるもの及び防護柵等を設けて水平力を考慮する場合は安全性の確認を行うこととする。